



平成27年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年10月6日

上場取引所 東

上場会社名 ユニオンツール

コード番号 6278 URL <http://www.uniontool.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長

(氏名) 片山 貴雄

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役

(氏名) 田口 秀雄

TEL 03-5493-1017

四半期報告書提出予定日 平成27年10月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年12月期第3四半期の連結業績(平成26年12月1日～平成27年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第3四半期	16,447	14.0	3,018	46.0	3,048	31.3	2,755	51.7
26年11月期第3四半期	14,432	8.1	2,068	72.1	2,321	33.6	1,816	36.7

(注) 包括利益 27年12月期第3四半期 3,856百万円 (34.7%) 26年11月期第3四半期 2,863百万円 (△53.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年12月期第3四半期	147.59	—
26年11月期第3四半期	92.23	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年12月期第3四半期	54,656	50,439	92.3	2,869.57
26年11月期	56,336	52,624	93.4	2,718.45

(参考) 自己資本 27年12月期第3四半期 50,439百万円 26年11月期 52,624百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年11月期	—	17.00	—	19.00	36.00
27年12月期	—	22.00	—	—	—
27年12月期(予想)	—	—	—	33.00	55.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年12月期の連結業績予想(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,300	—	4,400	—	4,800	—	4,000	—	218.18

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

平成27年12月期は決算期変更の経過期間となることから、対前期増減率は記載していません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年12月期3Q	20,788,590 株	26年11月期	20,788,590 株
-----------	--------------	---------	--------------

② 期末自己株式数

27年12月期3Q	3,211,052 株	26年11月期	1,429,428 株
-----------	-------------	---------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年12月期3Q	18,669,900 株	26年11月期3Q	19,695,298 株
-----------	--------------	-----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8
4. 補足情報	9
(1) 部門別の状況	9
(2) 海外売上高	9
(3) 為替換算レートと為替変動の影響試算額	9
(4) 設備投資、減価償却費および研究開発費の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

世界経済全般が不透明感を増す中で、長らく電子機器工業界の成長をリードしてきたスマートフォンの製造・販売に調整感が広がっています。当社主力のPCBドリルの、この分野向けの需要が年央から急激に後退したことから、これまで以上にキメ細かい営業展開を図らねばならなくなりました。

このようなめまぐるしい事業環境にあっても、当社グループは、総合力を生かした拡販活動と原価低減活動を強化し、業績の拡大に努めております。終了した当第3四半期連結累計期間においては、これらの取組みと為替円安のメリットを享受したことから、しっかりとした実績をあげることができました。この期間の売上高は前年同期比14.0%増となる16,447百万円となりました。営業利益は同46.0%増の3,018百万円、経常利益は同31.3%増の3,048百万円、四半期純利益は同51.7%増の2,755百万円となっております。

セグメント別の状況ですが、「日本」では、高付加価値新製品が堅調に推移したことから、しっかりとした増収増益を確保しています。この地区での売上高は前年同期比14.7%増の10,523百万円(セグメント間取引消去を含む。以下同じ。)、セグメント利益(営業利益)は同67.1%増の1,832百万円となっております。

日本を除く「アジア」では、PCBドリル需要の減退が感じられたものの、その他製品の地道な拡販活動が奏功して、中間期とほぼ同程度の利益率を確保することができました。この地区での売上高は同21.6%増の8,261百万円、セグメント利益(営業利益)は同26.9%増の913百万円となっております。

欧米では引続き変化の激しい推移となりました。「北米」での売上高は同1.5%増の1,012百万円、セグメント利益(営業利益)は42.0%減の42百万円となっており、「欧州」での売上高は同13.0%増の897百万円、セグメント利益(営業利益)は同27.1%増の117百万円となっております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は54,656百万円(前連結会計年度末比1,680百万円減)となりました。

流動資産合計は27,495百万円(同1,850百万円増)となりました。主な変動要因は、現金及び預金(同1,594百万円減)と有価証券(同1,894百万円増)および棚卸資産(同1,080百万円増)であります。

固定資産合計は27,160百万円(同3,530百万円減)となっております。このうち、有形固定資産合計は19,247百万円(同432百万円増)となっております。主な変動要因は、機械装置及び運搬具(同378百万円増)であります。その他、投資その他の資産合計が7,832百万円(同3,960百万円減)となっております。主な変動要因は、投資有価証券(同3,643百万円減)であります。

負債合計は4,216百万円(同504百万円増)となりました。流動負債合計は3,267百万円(同1,001百万円増)となりました。主な変動要因は、未払法人税等(同587百万円増)および賞与引当金(同421百万円増)であります。固定負債合計は948百万円(同497百万円減)となりました。これは主に、繰延税金負債(同541百万円減)によるものであります。

純資産合計は50,439百万円(同2,184百万円減)となりました。株主資本合計が45,499百万円(同3,285百万円減)、その他の包括利益累計額合計が4,940百万円(同1,101百万円増)となっております。主な変動項目は、利益剰余金(同2,000百万円増)、自己株式(同5,286百万円増)、その他有価証券評価差額金(同803百万円減)および為替換算調整勘定(同1,910百万円増)であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間までの業績は概ね堅調に推移してまいりましたが、足元、主に中国での需要動向に先行き不透明感が広がっており予断を許さない状況です。今後、後退の影響が本格的に顕在化することも予想される(当第3四半期連結累計期間は親会社にあつては平成26年12月から平成27年8月までの9ヶ月間、連結子会社にあつては平成26年10月から平成27年6月までの9ヶ月間)ことから、より一層市場をキメ細かく見ていかなければならなくなると考えております。当社グループは培ってきた総合力を生かし、中長期的なことも踏まえてしっかりとした事業展開、具体的には新分野新製品の開発投入を進め、業績の向上に努めてまいり所存であります。

このような状況下、当期の開示業績予想値については、平成27年6月30日付公表の予想値(以下参照)を据置くことといたしましたので、ご確認ください。

	平成26年11月期(a)	(参考値) 平成27年11月期(b) (従来通りの12ヶ月決算)	増加率(b/a)	平成27年12月期 (13ヶ月決算)
売上高	20,595	21,700(+ 0.0%)	105.4%	25,300(+ 1.2%)
営業利益	3,065	3,900(+14.7%)	127.2%	4,400(+12.8%)
経常利益	3,389	4,200(+ 7.7%)	123.9%	4,800(+ 6.7%)
当期純利益	2,549	3,600(+ 5.9%)	141.2%	4,000(+ 2.6%)

2. サマリー情報(注記情報)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,399,389	7,805,278
受取手形及び売掛金	7,171,161	7,173,670
有価証券	1,205,466	3,099,635
商品及び製品	4,670,055	5,140,242
仕掛品	910,712	1,097,105
原材料及び貯蔵品	1,779,850	2,203,357
その他	612,526	1,137,317
貸倒引当金	△104,329	△160,914
流動資産合計	25,644,834	27,495,693
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,248,663	5,143,437
機械装置及び運搬具(純額)	7,177,002	7,555,262
工具、器具及び備品(純額)	176,747	222,363
土地	5,811,321	5,880,033
建設仮勘定	401,030	445,951
有形固定資産合計	18,814,766	19,247,047
無形固定資産	83,231	80,949
投資その他の資産		
投資有価証券	11,225,074	7,581,598
繰延税金資産	97,258	98,162
その他	473,347	155,023
貸倒引当金	△2,189	△2,164
投資その他の資産合計	11,793,491	7,832,620
固定資産合計	30,691,488	27,160,617
資産合計	56,336,323	54,656,311

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	711,688	853,479
未払金	99,701	140,050
未払費用	660,670	550,071
未払法人税等	347,365	934,950
賞与引当金	246,800	668,385
その他	199,970	120,766
流動負債合計	2,266,196	3,267,705
固定負債		
長期未払金	239,008	239,008
繰延税金負債	887,187	345,768
退職給付に係る負債	316,993	361,614
その他	2,878	2,238
固定負債合計	1,446,067	948,630
負債合計	3,712,264	4,216,335
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,998,505	2,998,505
資本剰余金	3,020,484	3,020,626
利益剰余金	46,097,319	48,098,303
自己株式	△3,330,914	△8,617,602
株主資本合計	48,785,393	45,499,833
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,376,897	1,573,421
為替換算調整勘定	1,514,116	3,424,381
退職給付に係る調整累計額	△52,348	△57,660
その他の包括利益累計額合計	3,838,665	4,940,142
純資産合計	52,624,059	50,439,976
負債純資産合計	56,336,323	54,656,311

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年12月1日 至平成26年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年12月1日 至平成27年8月31日)
売上高	14,432,562	16,447,659
売上原価	9,193,627	10,035,666
売上総利益	5,238,934	6,411,992
販売費及び一般管理費	3,170,700	3,393,160
営業利益	2,068,233	3,018,831
営業外収益		
受取利息	42,398	46,438
受取配当金	68,131	81,245
固定資産賃貸料	52,169	38,400
スクラップ売却益	58,865	68,613
為替差益	51,649	—
その他	51,247	45,020
営業外収益合計	324,463	279,719
営業外費用		
支払利息	147	94
売上割引	17,601	22,504
減価償却費	23,459	18,848
自己株式取得費用	14,943	2,548
為替差損	—	192,827
その他	14,889	13,541
営業外費用合計	71,040	250,365
経常利益	2,321,655	3,048,186
特別利益		
固定資産売却益	346	3,476
投資有価証券売却益	257,376	758,394
投資有価証券償還益	—	54,320
特別利益合計	257,722	816,191
特別損失		
固定資産売却損	—	238
投資有価証券評価損	—	3,976
特別損失合計	—	4,214
税金等調整前四半期純利益	2,579,378	3,860,163
法人税、住民税及び事業税	689,312	1,364,720
法人税等調整額	73,538	△260,052
法人税等合計	762,851	1,104,668
少数株主損益調整前四半期純利益	1,816,526	2,755,495
四半期純利益	1,816,526	2,755,495

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年12月1日 至平成26年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年12月1日 至平成27年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,816,526	2,755,495
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	636,069	△803,476
為替換算調整勘定	410,890	1,910,265
退職給付に係る調整額	—	△5,311
その他の包括利益合計	1,046,960	1,101,477
四半期包括利益	2,863,487	3,856,973
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,863,487	3,856,973
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結会計期間末の株主資本は、前連結会計年度末比3,285,560千円減少しております。

これは主に、四半期純利益の計上に伴う利益剰余金の2,000,984千円の増加と自己株式5,286,687千円の増加によります。当社は、平成27年1月14日付の取締役会決議に基づき、平成27年1月15日から平成27年3月31日までの間に自己株式139,300株を444,849千円で市場から取得するとともに、平成27年3月31日付の取締役会決議に基づき1,640,000株を4,838,000千円にて公開買付により取得しております。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成25年12月1日至平成26年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額(注2)
	日本	アジア	北米	欧州	計		
売上高							
外部顧客への売上高	6,058,501	6,582,178	997,836	794,045	14,432,562	-	14,432,562
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,117,422	212,100	-	-	3,329,522	△3,329,522	-
計	9,175,923	6,794,278	997,836	794,045	17,762,084	△3,329,522	14,432,562
セグメント利益	1,097,118	719,837	73,702	92,720	1,983,379	84,853	2,068,233

(注) 1 セグメント利益の調整額 84,853千円は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行なっております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成26年12月1日至平成27年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額(注2)
	日本	アジア	北米	欧州	計		
売上高							
外部顧客への売上高	6,450,337	8,087,337	1,012,523	897,459	16,447,659	-	16,447,659
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,073,235	174,585	27	59	4,247,908	△4,247,908	-
計	10,523,573	8,261,922	1,012,551	897,519	20,695,567	△4,247,908	16,447,659
セグメント利益	1,832,771	913,583	42,732	117,822	2,906,910	111,921	3,018,831

(注) 1 セグメント利益の調整額 111,921千円は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行なっております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 部門別の状況

当第3四半期連結累計期間(自平成26年12月1日至平成27年8月31日)

	切削工具事業 (千円)	その他の事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する 売上高	15,462,452	985,206	16,447,659	—	16,447,659
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	266,094	266,094	△266,094	—
計	15,462,452	1,251,300	16,713,753	△266,094	16,447,659
営業利益	3,038,302	123,072	3,161,375	△142,543	3,018,831

(2) 海外売上高

当第3四半期連結累計期間(自平成26年12月1日至平成27年8月31日)

	アジア	北米	欧州	その他の地域	計
I 海外売上高(千円)	9,035,592	987,230	899,815	115,051	11,037,689
II 連結売上高(千円)					16,447,659
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	54.9	6.0	5.5	0.7	67.1

(3) 為替換算レートと為替変動の影響試算額

		US \$	EUR	NT \$	RMB
前第3四半期連結累計期間	実績	101.36円	138.31円	3.39円	16.32円
当第3四半期連結累計期間	実績	122.45	137.23	3.94	19.73
平成26年11月期	実績	109.45	138.87	3.59	17.73
平成27年12月期適用	計画	120.00	130.00	3.60	19.00

対US \$ 1円の円安による影響額：年間の連結売上高が125百万円増加
年間の連結営業利益が11百万円増加

(4) 設備投資、減価償却費および研究開発費の状況

	設備投資	減価償却費	研究開発費
前第3四半期連結累計期間	727百万円	1,719百万円	977百万円
当第3四半期連結累計期間	1,415	1,765	991
前連結会計年度	1,093	2,423	1,333
当連結会計年度(計画)	2,215	2,780	1,486